



Dream

2009 年 12 月号

Vol. 43-6 2009. 12. 1

Bulletin

会長標語

夢、未来 — 友愛の奉仕！

国際会長主題 「一つとなる力」

Kevin Cummings (C a n a d a)

アジア地域会長主題 「一つとなる力」

Chon Byung-Koo (K o r e a)

西日本区理事主題 「すべてのいのちを大切にーいのち・平和・環境ー」

鈴木 誠也 (神 戸 ポー ト)

中部部長主題 「ワイズの理念を胸に自信をもって活動しよう」

大島孝三郎 (名 古 屋 プラザ)

クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」

今 月 の 聖 句

ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。今より、とこしえまで。万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。

イザヤ書 9 章 6 節-7 節

強調月間 EMC-M

12 月例会ご案内

◎クリスマス例会

日時:12 月 13 日(日)17:30~20:00

受付 17:00~

会場:カコ・バサーノ

名古屋市中村区名駅南 3-3-27

電話:052-589-8822

担当:伊藤貴久君・鈴木浩之君・山村喜久君

会費:メン・メネット・大人のゲスト 5,000 円

小学 3 年生以上高校生まで 3,000 円

(小学 2 年生以下は無料)

プログラム

第1部 礼拝 17:30~18:00

司会:深川 直君

奏楽:橋爪メネット

第2部 祝会 18:00~20:00

司会:山村喜久君

ビンゴ:鈴木孝幸君

* 今年もビンゴゲームをしますので景品に適当な物があればご提供をお願いします。

◎12 月第 2 例会

日時:12 月 17 日(木)19:00~

場所:名古屋 YMCA

出席義務者 柴田洋治郎君

◎クリスマスカードコンテスト表彰式

12 月 19 日(土) 名古屋 YMCA

入選作品は 12 月 19 日~25 日に久屋

CPギャラリーで展示されます。

◎クリスマスキャロル in タワーズライツ

日時:12 月 23 日(祝・水)

1 回目 18:00~18:30

2 回目 19:00~19:30

場所:JR名古屋駅タワーズガーデン

◎12 月第 3 例会(忘年会)

日時:12 月 28 日(月)18:30~

場所:大漁 日本海庄や

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を！

	11 月在籍者	11 月出席者	11 月出席率	BF ポイント	クラブ役員
11 月 19 日 現在	正 会 員 21 名 広義会員 1 名 功労会員 名 計 22 名	メ ン 21 名 メネット 名 コメット 名 ゲ ス ト 3 名 他クラブ 名 合 計 24 名	100% (メイキャップ含む) 前月出席率修正 %	当月切手 0pt. 当月現金 0pt. 本年度累計 切手 0pt. 現金 0pt. 合計 0pt.	2009~2010 年度 会 長 伊藤貴久 副 会 長 加藤友昭 書 記 杉山敏雄 一般会計 山村喜久 特別会計 鈴木浩之 直前会長 浅野猛雄 連絡主事 松本 勝

強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。

◎11月第1例会報告 11月12日(木) 18:00~21:00
会場: ラ・スースANN 出席: 19名 ゲスト: 渡辺 孝さん(Y維持会員・小中学生の頃学習指導プログラムに参加)、村瀬夕里さん(名古屋インターアクトクラブ)
担当: 深川 直君、野村秋博君 ニコボックス: 10,149円

＊卓話「分かち合う人生」

講師: 西村 清氏(AHI専務理事)・中島隆宏氏(AHI研修専門員)

AHI(アジア保健研修所)は1980年12月、現在名誉理事の川原啓美先生により設立された。川原先生は1976年、ネパールのタンセン病院へ日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)から派遣され外科医として働きました。そこで出会った脚に癌ができた若い母親が、脚の切断手術を「自分が死ねば夫は再婚して子供たちを育てることができるとか脚をなくして寝たきりになれば一家は全滅してしまう」といわれた。先生はすごいショックをうけたそうです。家族のために自分の命を捨てる人がいることに。＜主は我等の為に生命を捨てたまへり、之によりて愛といふことを知りたり、我等もまた兄弟のために命を捨つべきなり＞

帰国後、先輩の岩村昇先生に相談すると「ネパールの国民の80%は病院にくることもできない」といわれ、農村の生活をみてきた経験から、いわゆる保健婦さんたちの働きが一番必要だと感じ、地域保健を支える人を育てる研修組織をつくることを決意したのです。

AHIの仕事は日進市の施設で開催される国際研修コースとアジアの現地で開催される国別・地域別の研修コースでアジア各地6000名を越えている。国際研修はNGO対象のリーダーシップ研修、国別研修はアジアの協力団体との協働によるものです。また、研修生フォローアップ活動として研修生の発意に協力して研修生同士、関連団体をつなぎ、課題別国際ワークショップを開催している。

AHIを支える人達へ講座・勉強会を開き、イベントを開催し、アジア各地を訪問するスタディツアーを企画している。今年3月実施のツアーは中島さんか号率して南インドを訪問した。AHIは、アジアの最も大切と思われていない人々と共に、人づくり(物やお金は送らず、現地を知っているリーダーの育成)、人から人へ(国際ではなく、民際、多文化共生)を目指します。

<報告>

＊予定されていた御殿場クラブとの交流会は都合により延期となった。2月11日・12日になる見込みである。

＊次々期(2011~12年度)中部部長について役員会などで協議を続けてきたが、長谷川和宏君に大役を受けていただくことになったので拍手をもって承認した。

＊ワイズメンズクラブ国際協会第69回国際大会の登録申込の開始について 10月23日(金)から開始した。

今月の根の上(11月7日~8日) 浅野君、伊藤君、杉山君、長谷川君、八木君、山村君が今年最後のワークを行った。一泊組は、伊藤、杉山、八木の3名。間伐と除草を中心に、8日は山村君の重機でキジガ原の整備と進入路の拡張、排水溝を掘る作業を行った。

◎11月第2例会報告 11月19日(木) 19:00~20:30
名古屋YMCA代官町会館 出席: 8名

①12月第1例会: 12月13日(日) カコ・バサーノ
担当: 伊藤貴久君・山村喜久君・鈴木浩之君
受付: 17:00~

第1部: 17:30~18:00 礼拝 司会-深川 直君

第2部: 18:00~20:00 祝会 司会-山村喜久君

＜ビシゴの賞品を提供して下さい＞ BINGO-鈴木孝幸君

会費: 5,000円 小3~高校生 3,000円 小2以下無料

招待者: 1月からの卓話講師、インターアクト4名

＊今年は東海単独で開催、南山クラブとは1月例会または3月例会に合同例会をもつ。

②じゃがいもファンド

35,564円のファンドができた。1箱あたり 300ポイントのファンドポイントが与えられる。

③メンバースピーチの取扱い

10月・11月のメンバースピーチが時間オーバーで出来なかった。順次繰り下げて行う。1月-松本君、2月-杉山君、3月-遠藤君、4月-山田君、5月-八木君、6月-橋爪君
例会の進行の改善: 終了時間を厳守(21時)、卓話の開始時間を調整する(19:30頃)

④南山Yバザー: 11月1日(日) 南山YMCA・幼稚園

担当: 山田君 昨年同様、「チジミ」を販売した。

1枚当りの量が多かったのか売上より支出が多く赤字となった。特別会計より1万円を補填することとした。

⑤第16回チャリティラン: 11月14日(土) 名城公園

10:00~15:30 準備は8時から始めたが雨、9時頃には雨もあがり水捌けが悪いのか無事開会となった。

今年も2チームのスポンサーと飲み物の提供を行った。

参加: 浅野、伊藤、遠藤(ネット・ネット2)、柴田、杉山、鈴木(-)

鈴木(浩)、橋爪、八木、松本

伊藤君は今年も水を提供(ファンドポイント5000)

⑥12月第3例会(忘年会)について

12月28日(月) 18:30~ 会場・会費は未定

⑦YMCA特別講演会 <YMCAチャリティプロジェクト>

「読みやすさ、わかりやすさを追い求めるスウェーデンの取り組み」~松本君、読みたい! この本がほしい!~

第1部「講演会」 第2部「情報交流会」

講師: ブロール・トロンバック氏(やさしく読める図書センター所長) <やさしく読める=Lättläst>

日時: 2010年1月16日(土) 9:50~15:00

会場: 名古屋国際会議場2号館234号室

主催: 名古屋YMCA・子どものためのあいちACC研究所

＊このプロジェクトにチャリティランの支援金から支出されます。準備、当日のお手伝いをお願いします。

⑧クリスマスキャロルインタワーズライツ12月23日(水・祝)

JR名古屋駅タワーズライツ 12月1日(火)から練習が始まります。現在参加申込は90名を越え、昨年同様120名以上になる。浅野猛雄委員長頑張っています。

Yを愉しむ会: 1月11日(月・祝)

⑨長谷川西日本区広報事業主任からの提案: EMCを推進する、クラブの活動を内外に知らせ認知度を高める方策を話し合う機会を作してほしい。

東海クラブの日溜まり

No. 8 8

●秋の諸イベント、無事終了

目白押しだった秋の諸イベントが無事、終了しました。参加を頂いた皆様のご協力に感謝します。



10月4日の街頭募金、12日の根の上まつりは、既に報告済みですが、いずれも快晴に恵まれました。

続く11月1日の南山バザーは残念ながら、後半、少し雨に降られましたが、大好評の「チヂミ」も完売し、今や「チヂミ」、「キムチ」は南山バザーでは貴重な存在となっています。反省点としては、もう少し、利益のあがる販売をということでしょうか。

そして11月14日には第16回チャリティーランが名城公園で開催されました。2～3日前から当日は雨という予報で、前日の「なんとか薄日が差さないか」との期待もむなしく、当日午前8時は傘をもつての集合となっていました。ところが、準備が進むうちに9時には雨が止み、徐々に日も差して暑くなるという劇的な展開。16回実施されているチャリランですが、一度も雨天中止がないという記録がまた更新されたようです。

今年も東海クラブの2チームをはじめ、50チームが参加。その他、多くの方の協力によって250万円を超える浄財が集まりました。お金ばかりではなく、準備、当日のスタッフとして大活躍した多くのボランティア、リーダーの皆さんには頭が下がる思いです。

今年はあとクリスマスカードコンテスト。そして12月23日のクリスマスキャロルなどのイベントが控えています。引き続き、ご協力をお願いします。



父の眠るミャンマーを訪れるにあたって

加藤 友昭

この11月27日から12月6日まで、父の眠るミャンマーを訪れる予定でいる。私の父は、昭和20年3月22日にミャンマーで戦死した。私自身、もつと早く墓参に行きたいと思っていたものの、仕事の関係で実現できず、今回、日本遺族会から訪問の機会をいただき、感謝の気持ちで一杯であり、感無量である。

生存中の母の話では、父との結婚生活は3年ほどで、父に召集令状が届き、その後、すぐに戦地へ赴き、ミャンマーの異国の地で戦死した。戦後の物資のない混乱期に、母親一人の力で私をよく育ててくれたと思っている。母は「お父さんは、いつも仏壇の中にいて、いつ何処でも母と私を見守っている」と口癖のように言っていたことを覚えている。

今思うと、母の教えは「父という姿形はないけれども、父の精神を息子の私に引き継いでいって欲しい」と強く願っていたに違いないと思う。日ごろお世話になっているYMCAや東海ワイズとのつながりの根底には、私の母の教えが強く影響したように思える。

学校教育に長年携わってきた者の一人として、今日のような時代こそ、父や母の存在を超える畏敬の念を持った宗教的な教育をすすめていくことが大変重要であると思われる。

(11月27日 九段会館にて)

会長メッセージ

皆さんにお詫びします

09～10年度

会長 伊藤 貴久

皆さん、こんにちは。体調管理には注意して、ご家族と無事、年を越したいものですね。

第一例会で私の顔を見て「こいつ、何をやらかした？」と私の人柄から色々な事を想像されたでしょうね。残念ながら、あつてはならない怪我(事故)を根の上ワークで起こしてしまいました。

当日現場で共にワークをしていた方々は、一瞬本当に肝を冷やされたことでしょう。改めてお詫び申し上げます。幸い親が頑丈な身体に産んでくれたので、大きな怪我を負うことはありませんでした。額を2針縫う程度の怪我で本当に良かったと思います。(逆にハクがついたかな)。万が一、これが他のメンバーだったらと思うとぞっとします。今後は作業に多少支障が出るかもしれませんが、ヘルメット、ゴーグルを着用するとか、高い所や傾斜の急な場所で作業をする時は命綱を着用するとか、各々で考えたいと思います。

早い話ですが来年春の根の上祭り前には2～3回ワークして、他のクラブメンバーをあつと言わせたいと思います。

話は変わりますが、第一例会の時に来ていただいた西村先生と食時中の雑談で「木をばんばん切りすぎて山の神様の怒りに触れて罰を受けました」とお話ししたら、西村先生は「伊藤さん、神様は試練を与えますが、罰は与えません」とおっしゃいました。何と言いますか、額は痛かったですがありがたいお言葉をいただきました。

試練も長い人生の中で大事ですが、皆さんはドジな私のような「試練」を受けないよう、お祈り申し上げます。

◆例会出席・BF・ファンドポイント表(11月19日現在)

No	開催日	氏名	11・12 第1	11・19 第2	10・28 チャリ 姿	11・1 勸 導	11・7 勸 導	11・14 チャ リ	メ ー ク ア ッ プ 他	個 人 ボ イ ン ト	フ ァ ミ リ イ P	フ ァ ン ド P	C S ボ イ ン ト (7~12月)	B F ボ イ ン ト (7~12)	F F ボ イ ン ト (7~12)	T O F ボ イ ン ト	Y Y フ ァ ン ド (7~12)
1	浅井秀明											0	,750	,824	400	,880	,750
2	浅野猛雄	◎				◎	◎	◎		23		3,100	,750	,824	400	,880	,750
3	伊藤貴久	◎				◎	◎	◎	YMCA松	29		14,550	,750	,824	400	,880	,750
4	遠藤彰一	M						◎	チャリ	9	13	5,700	,750	,824	400	,880	,750
5	加藤友昭	◎								4		4,900	,750	,824	400	,880	,750
6	柴田 浩郎	◎	◎		◎			◎		18	1	6,600	,750	,824	400	,880	,750
7	菅沼東平	◎								5		,300	,750	,824	400	,880	,750
8	杉山敏雄	◎				◎	◎	◎		20	3	8,200	,750	,824	400	,880	,750
9	鈴木一弘	◎			13			◎		8		,800	,750	,824	400	,880	,750
10	鈴木孝幸	◎								7		8,700	,750	,824	400	,880	,750
11	鈴木浩之	◎	◎					◎		13	1	5,000	,750	,824	400	,880	,750
12	長屋勝彦	M	◎						第2松	5		,900	,750	,824	400	,880	,750
13	野村秋博	◎				M			YMCA松	11	4	9,650	,750	,824	400	,880	,750
14	橋爪良和	◎	◎		13	M		◎	YMCA松	23		10,000	,750	,824	400	,880	,750
15	長谷川 誠	◎	◎			◎	◎	M	14松松	27		5,500	,750	,824	400	,880	,750
16	服部敏久	◎								5		1,500	,750	,824	400	,880	,750
17	濱島 誠一郎	◎								5		2,000	,750	,824	400	,880	,750
18	深川 直	◎	◎							9		1,500	,750	,824	400	,880	,750
19	松本 勝	◎	◎		◎	M		◎	YMCA松	26		1,350	,750	,824	400	,880	,750
20	八木武志	◎	◎		◎	◎	◎	◎		29		4,300	,750	,824	400	,880	,750
21	山田英次	◎				◎				6		1,500	,750	,824	400	,880	,750
22	山村喜久	◎				◎				15		7,700	,750	,824	400	,880	,750

◎お誕生日おめでとうございます

メネット 伊藤松子さん 12月 2日
深川康子さん 12月31日

◎結婚記念日おめでとうございます

加藤友昭君・慶子さん 12月24日

『今月の西日本区月間活動は「EMC-M」です。
西日本区EMC事業主任の廣井武司さん(京都プリ
ンスクラブ)は「人は力です。みんなの力で2000目指
してゆきましょう」と呼びかけています。

『高齢社会におけるワイズメンズクラブのEMC』
＜ワイズ読本・小山正直氏(東京まちだクラブ)＞より
＊ここ数年、社会全般に、戦後第1期のベビーブーム
といわれる年代の人達が企業勤めの定年退職の時期と
なり、次なる人生への転機を迎えています。この人達
を自陣営に取り込もうといろいろなNPOや市民活動
グループが勧誘の方策を講じていますが、ワイズメン
ズクラブとしてもこの時流の外で傍観をしてはいられ
ません。現に幾つかのクラブで、この世代の新会員を
迎え、本人も新たな生き甲斐を見つけ、クラブも活力
が蘇っている例があります。EMCはワイズ組織の不
変のテーマですが、高齢化の急進する社会の中で、こ
のテーマの具体化に全クラブが取り組み、5年先、10
年先を見つめて、クラブの中核となる人材を呼び込
んで行かなくてはなりません。

◎会計より 会費納入のお願い 一般会計 山村喜久
今年は会費その他合計月額 7,000円納入して下さい。
(年額: 84,000円 半年: 42,000円 3月: 21,000円)
会費の納入はなるべく銀行振込でお願いします。

一般会計の銀行口座は、

三菱東京UFJ銀行 鳴子出張所(ナルコ)

普通預金 口座番号No. 3542610

名義人 名古屋東海ワイズメンズクラブ

『おとなりのクラブの第1例会

名古屋クラブ 12月 5日(土) クリスマス祝会

南山クラブ 12月 日()

ブラザクラブ 12月 日()

グランバスクラブ 12月 日()

◆2009～2010年度名古屋東海ワイズメンズクラブ役員

会 長: 伊藤貴久 副 会 長: 加藤友昭

直 前 会 長: 浅野猛雄 書 記: 杉山敏雄

会計(一般): 山村喜久 会計(特別): 鈴木浩之

連絡主事: 松本 勝 メネット連絡員: 橋爪圭子

Yサ・ユース: 鈴木一弘・長屋勝彦 EMC: 柴田洋治郎・
濱島誠一郎 地域奉仕・環境(CS): 服部敏久・菅沼東平
交流(IBC・DBC): 野村秋博 ファンド(クラフ): 鈴木孝幸
根の上担当: 遠藤彰一・山田英次 メール委員: 伊藤貴久
ブリテン: 八木武志・深川 直・橋爪良和(ホームページ)
広 報: 深川 直・長谷川和宏<西日本区広報事業主任: 長
谷川和宏 中部広報主査: 深川 直>